

反応分離シンポジウム2021

主催：化学工学会 反応分離分科会
協賛：化学工学会 膜工学分科会，日本ゼオライト学会

日時
・
場所

2022年1月18日(火) 16:00~17:40

Zoomオンライン会場

会費

化学工学会，協賛団体の個人・法人会員：無料

学生：無料

その他：2,000円

反応と分離それぞれの要素技術が高度化しプロセスの効率化が進んだ現在では，反応と分離の二つを有機的に結合させ，さらなる高効率（省エネルギー）化およびコンパクト化を目指した反応分離プロセスの開発が必要となってきます。今年度のシンポジウムは，ゼオライトのミクロな構造と触媒活性・膜分離特性を中心に，一線で活躍される研究者をお招きしました。反応・分離の様々なプロセス・現象を活発に議論できる場になればと考えておりますので，ぜひ多くの方にご参加いただけることを願っております。

★ 講師・講演タイトル

横井 俊之 氏（東京工業大学）

「ゼオライトの骨格内Al原子の
位置制御と触媒特性」

酒井 求 氏（早稲田大学）

「ゼオライト膜の微細構造と
透過分離特性」

お申込・お問合せ先

下記，Googleフォームよりお申し込み下さい。
（申込・参加費振込期限：1/14(金)）

<https://forms.gle/q11dCs6HJAJShAxL6>

参加費振込先（振込手数料については参加者にてご負担願います）
常陽銀行 つくば並木支店（普通）1432316
口座名義：化学工学会反応分離分科会 会計 原伸生

参加申込にあたり，全ての発表の録画，録音，配布資料の無断での転載，複写，第三者への提供を禁止する旨に同意頂きます。

反応分離分科会・事務局
廣田雄一郎（名古屋工業大学）
hirota.yuichiro@nitech.ac.jp